

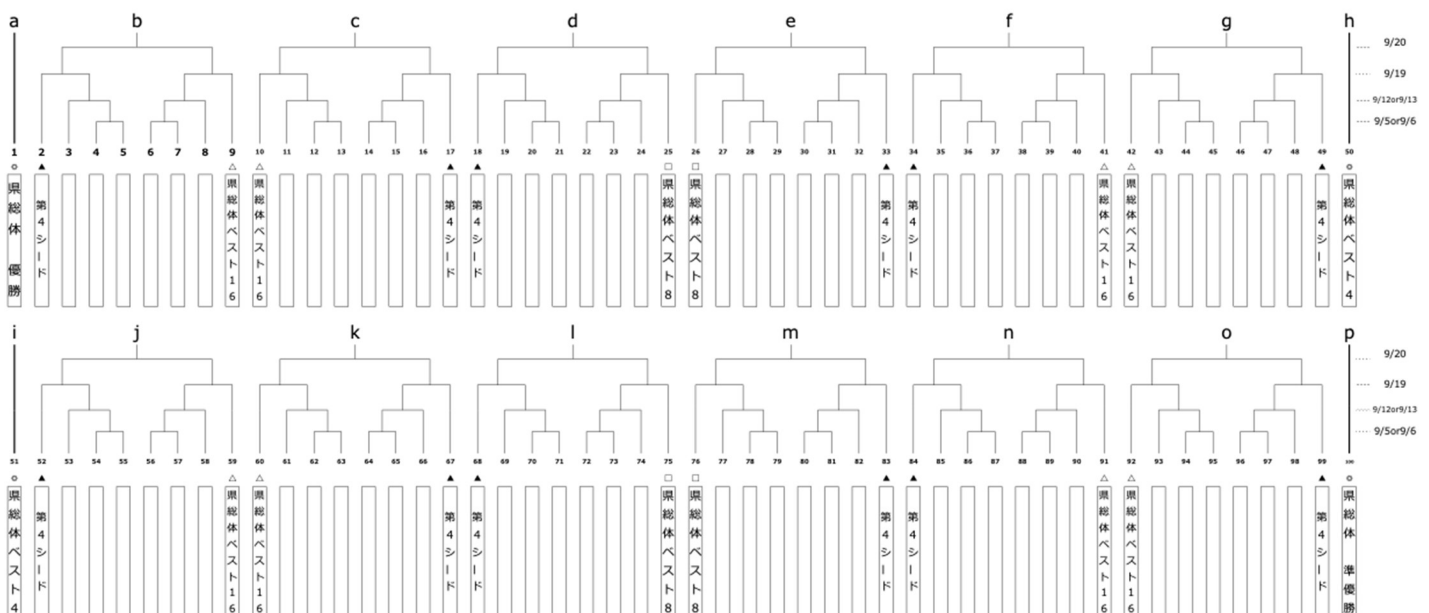
第105回全国高等学校サッカー選手権大会広島県大会 大会要項(第2版)

- 1 大会名 第105回全国高等学校サッカー選手権大会広島県大会
 - 2 主催 (公財)広島県サッカー協会・広島テレビ放送株式会社
 - 共催 広島県高等学校体育連盟
 - 3 後援 広島県教育委員会・読売新聞社
 - 4 日程
 - 会場 (1) 第1次トーナメント戦 1 回 戦: 令和8年 9月 5日 (土) ・ 6日 (日) ・ ・ ・ ・ ・ 公共施設/広島県内各高等学校
2 回 戦: 令和8年 9月 12日 (土) ・ 13日 (日) ・ ・ ・ ・ ・ 公共施設/広島県内各高等学校
3 回 戦: 令和8年 9月 19日 (土) ・ ・ ・ ・ ・ 公共施設/広島県内各高等学校
決 定 戦: 令和8年 9月 20日 (日) ・ ・ ・ ・ ・ 公共施設/広島県内各高等学校
(2) 決 勝トーナメント戦 1 回 戦: 令和8年 10月 18日 (日) ・ ・ ・ ・ ・ 公共施設/広島県内各高等学校
準々決勝戦: 令和8年 10月 25日 (日) ・ ・ ・ ・ ・ 公共施設/広島県内各高等学校
準 決 勝 戦: 令和8年 11月 1日 (日) ・ ・ ・ ・ ・ サンフレッチェビレッジ広島第一球技場
決 勝 戦: 令和8年 11月 8日 (日) ・ ・ ・ ・ ・ エディオンピースウィング広島
- ※予備日: 9月26日(土)・10月24日(土)・31日(土)・11月14日(土)・15日(日)
-
- 5 参加資格 (1) 選手は広島県高等学校体育連盟規約第5条に規定する学校に所属する生徒で、本競技実施要項により大会の参加資格を得た者に限る。
(2) 令和8年度(公財)日本サッカー協会に登録を完了した者に限る。
(3) 平成19年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での同一競技出場は1回限りとする。「出場とは登録やエントリーではなく試合への出場回数を指し、専門部が責任を持って調整・確認する。」
(4) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
(5) 以下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加を認める。
ア. 部員不足に伴う合同チーム
県高体連会長の承認により参加を認める。
詳細は、本連盟が定める「広島県高等学校体育連盟主催大会における部員不足に伴う複数校合同チーム大会参加規程」と各競技専門部が定める「競技別部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」による。
イ. 統廃合対象校による合同チーム(統廃合完了前の2年間に限る)
ウ. 上記アの専門部が定めた、参加条件を満たしていれば、参加を認めるが、上位大会への出場はできない。
(6) ア. 転校・転籍後6ヶ月未満の者は同一競技への参加を認めない(外国人留学生もこれに準じる)。ただし、一家転住等やむを得ない場合は広島県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
イ. 高体連加盟チームに所属していた選手は他校において6ヶ月間は出場できない。
ウ. 転校の有無にかかわらず、他の連盟から高体連加盟チームへ移籍する場合は、(6)ア. に準じるものとする。
ただし、この規定(6)ウ. の適用は当該年度内に限るものとする。
(7) 外国人留学生の参加については卒業を目的とした留学であることを前提とし、所定の書類提出を必要とする。
登録は4名までとし、試合出場(同時出場)は2名までとする。
(8) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
 - 6 競技規則 (1) 令和8年度(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
(2) 試合開始前に最大限9名までの交代要員の名前を主審に通告しておき、その中から5名まで(GK含む)主審の許可を得て交代することができる。
(3) 各試合へのメンバー登録(メンバー表提出)後、「試合開始までの時間」に、けが等の特別な理由により、登録された選手が当該試合へ出場することが不可能であると当該試合競技責任者が判断した場合のみ、下記項目に従って登録内容を変更することができる。
①先発選手の場合、交代要員(控え選手)を先発選手に変更し、新たな選手を交代要員として補充することができる。ただし、当該先発予定選手を交代要員に変更することはできないが、ゴールキーパー(GK)は例外として認める。
②交代要員(控え選手)の場合、新たな選手を交代要員として補充することができる。
③当該選手の当該試合への出場は認められない。
④「試合開始までの時間」とは、キックオフ時間に支障がないことを前提とする。
(4) 交代しようとする選手は、試合の停止中に主審の許可を得た後に競技場に入る。
交代して退いた選手は、その試合に再び出場することはできない。
(5) 選手交代回数の制限については、次の通りとする。
①80分間の交代回数は、各チーム最大3回とする(1回に複数人を交代することは可能)。ただしハーフタイムでの選手交代は、交代回数に含まれない。
②延長戦が行われる場合、さらに1名かつ1回の交代を行うことができる(直前の80分間と合わせて最大6名かつ4回の交代が可能となる)。
延長戦開始前および延長戦のハーフタイムの交代は、回数に含まれない。
(6) 大会中、警告を2度受けた選手は次の1試合に出場することはできない。
ただし、警告の累積は【第1次トーナメント戦】と【決勝トーナメント戦】の2つに分ける。
(7) 大会中、退場処分を受けた選手の出場停止処分は大会規律・裁定委員会で決定するが、「同一競技会」における直近の試合に適用される。ただし、「同一競技会内で消化しきれない場合(終了/敗退)」は「次の公式試合」に適用される。
(8) 悪天候、地震等の天災地変、または公共交通機関の不通、その他いずれのチームの責にも帰すべからざる事由により開催不能または中止となった場合には、令和6年6月30日制定の「試合運営規程(広島県改訂3版)」にしたがって当該試合の取り扱いを行うものとする。
(9) 脳振盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱いは、次の通りとする。
①脳振盪またはその疑いのある選手の交代(以下「脳振盪交代」という)は、通常交代に含まれない。
②脳振盪交代は、通常交代と判別できる、別途指定する手続きで行われなければならない。
③脳振盪交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および脳振盪交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。
④脳振盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に、1名1回の交代を追加で得ることができる(以下「追加交代」)。チームが追加交代を行う場合、「追加交代」の用紙を用いて主審及び第4の審判員に知らせるものとする。
⑤1試合における各チームの脳振盪交代および追加交代の交代人数は、それぞれ1名とする。
(10) ユニフォームについて
①シャツの前面・背面に参加申込書に登録された選手固有の番号を付けること。ショーツの番号については付けることが望ましい。
(番号は1番から30番までの通し番号とする)副ユニフォームについても同様である。
②正副2着を必ず携帯すること。(副はシャツ、ショーツ、ソックスそれぞれ正と明瞭に区別された異色のものであること)
③服地の縫柄等であって、明確な識別が困難なときには、台地を付ける。
④チームのユニフォーム(ゴールキーパーのユニフォームを含む)のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。

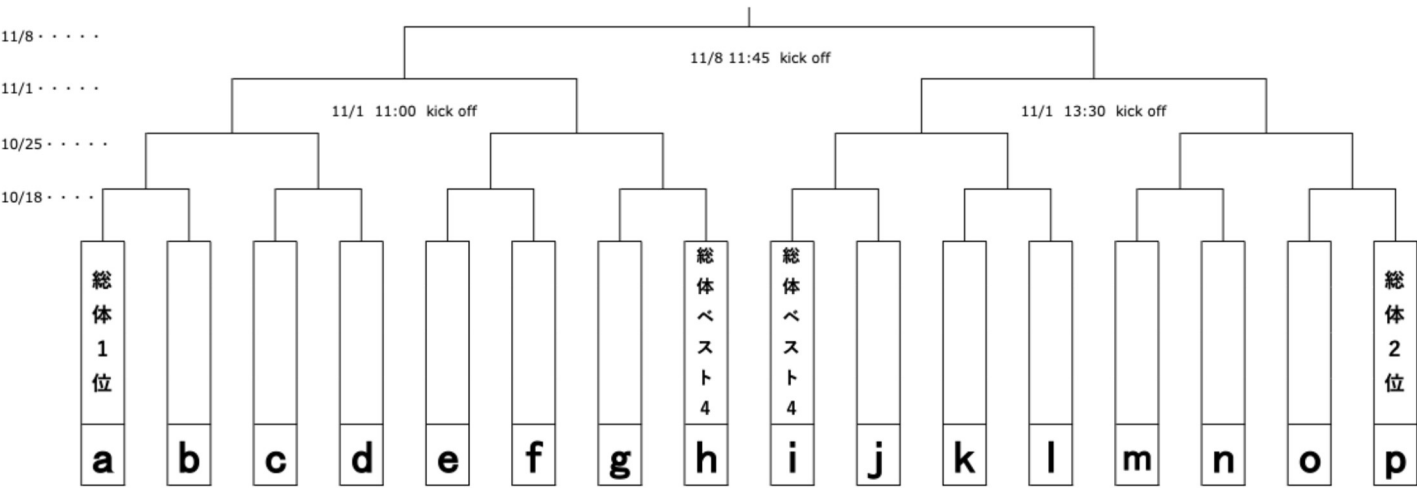
- ⑤ユニフォーム広告については（公財）全国高等学校体育連盟「競技者及び指導者規程」、第4条（競技者の禁止事項）により禁止する。
- ⑥チームキャプテンは、アームバンドを着用しなければならない。
- 単色のアームバンド
- それには、「キャプテン」という単語、もしくは「C」という文字やその翻訳された単語・文字も入れることができるが、単色でなければならない。なお、キャプテンは、スローガン、メッセージ、イメージおよび広告に関しては、（公財）日本サッカー協会 ユニフォーム規定に一致したシンプルなおアームバンドを着用しなければならない。
- ⑦その他項目については（公財）日本サッカー協会のユニフォーム規程(2022年2月10日改正)に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

- 7 競技方法 (1) 「トーナメント戦方式」
- 第1次トーナメント戦で12チームを選び、「第79回広島県高等学校総合体育大会サッカー男子の部」の上位4チームを加えた16チームで決勝トーナメント戦を行う。
- (2) 試合時間
- ①第1次トーナメント戦 80分（インターバル10分）。延長戦なし、ただちにPK戦。
- ②決勝トーナメント戦 80分（インターバル10分）。延長20分、その後はPK戦。
- (3) 選手登録
- ①第1次トーナメント戦
- 参加申込時に選手30名まで、スタッフ6名まで登録することができ、大会プログラムに掲載される。
- 各試合開始前に提出するメンバー表に記載する20名が試合に出場することができる。これは「参加申込時の30名以外の選手でも構わないが、大会プログラムを作成することを考えれば試合に出場するであろう選手を参加申込時に申込登録することが望ましい。すなわち、できるだけ参加申込時の選手・背番号で試合前登録することが望ましい」ということである。
- ②決勝トーナメント戦
- 決勝トーナメント開始前にあらかじめ次のように申込登録をする。選手は30名まで、スタッフは8名まで登録することができ、パンフレットに顔写真入りで掲載される。その30名の中から20名を試合開始前に登録する。なお、申込登録した背番号を着用しなければならない。
- また、決勝トーナメント戦に申込登録をする場合は、できる限り第1次トーナメント戦参加申込時の背番号で登録すること。
- 8 参加申込 (1) 各高校は大会本部から送信するメールから「Google Forms」にアクセスし、参加・不参加を6月19日（金）までに回答すること。
- (2) なお、参加申込書原本か不参加届原本のPDFを7月10日（金）までに提出すること。
- 提出先： Google ドライブ指定フォルダ ※原本は大会終了まで各チームで保管すること。
- (3) 詳細は別紙「参加申込要領」を確認のこと。
- (4) 大会負担金 参加申込時（参加全チーム）：5,000円 申込の際に下記口座に振り込むこと。
- 決勝トーナメント申込時（参加16チーム）：8,000円 申込の際に下記口座に振り込むこと。
- 【振込先】 広島銀行 本店営業部（店番：001）（普通）4255071 口座名義：公益財団法人広島県サッカー協会 会長 宗政 潤一郎
- 9 抽選会議 (1) 日 時 令和8年7月11（土）抽選会議：10時00分より
- (2) 場 所 「エディオンピースウィング広島」
- (3) その他 参加チームの主将と代表者は必ず出席すること。
- 10 抽選要領 (1) 第1次トーナメント戦は、第1シードグループ4チームを除く参加全チームで予備抽選を行い、本抽選の抽選順番を決める。ただし、第2シードグループの4チームと第3シードグループの8チームと第4シードグループ12チームはそれぞれシード内の抽選順番を決める予備抽選を行う。
- (2) 上記（1）のシードチームは「第79回広島県高等学校総合体育大会サッカー男子の部」（以後「県総体」）におけるベスト4を第1シードグループ、ベスト8を第2シードグループ、ベスト16を第3シードグループとする。また、県総体ベスト16以外で県総体と新人戦のポイントを合わせた上位チーム12チームを第4シードグループとする。
- (3) 第1シードグループの4チームは決勝トーナメント戦から出場する。なお、県総体1位はa、県総体2位はp、県総体3位はi、県総体4位はhに入る。県総体3位決定戦を行っていない場合は、h、iを抽選とする。
- (4) 第2シードグループの4チームを抽選する。
- (5) 第3シードグループの8チームを抽選する。
- (6) 第4シードグループの12チームを抽選する。
- (7) シードチームを除いた参加全チームを抽選する。ただし、1回戦から同一地区の対戦もあり得る。

第105回全国高校サッカー選手権大会広島県大会 1次トーナメント（9月5日・6日・12日・13日・19日・20日）



決勝トーナメント戦（10月18日・25日・11月1日・8日）



- 11 決 勝
決勝ナット
代表者会議
- (1) 令和8年10月6日（火）受付：15時00分より 代表者会議：15時30分より
(2) 場 所 「 ホットスタッフフィールド広島 会議室3 」 〒731-3167 広島市安佐南区大塚西5丁目1ー1 TEL (082)848-8484
(3) その他 決勝トーナメント出場16チームの代表者は必ず出席すること。
※競技規則（改正や通達を含む）の確認や審判上の注意点等、大会運営上の連絡事項が多数ある。
- 12 そ の 他
- (1) 出場選手の大会期間中の健康ならびに生活指導については、各学校長の責任において遺漏のないように処置すること。
特に、健康管理、食生活及び交通等の指導については、十分留意すること。
(2) 学校及び家庭における事前の健康観察を十分にすること。
(3) 各自「健康保険証」を持参すること。
(4) 試合球について、第1次トーナメント戦は3球ずつ持ちより、決勝トーナメントは本部より準備とする。40分前にメンバー表を「選手証」とともに提出すること。ただし、決勝トーナメント戦からは、70分前にメンバー表・選手証・ユニフォームチェック等の代表者ミーティングをマッチインスペクター・審判団立ち会いのもと、本部にて行う。（準決勝・決勝戦は90分前に行う。）
(5) 事前に会場校に連絡を取り、校内に入れる時間を確認すること。また、マイクロバス、大型バス等を利用する場合も事前に会場校に連絡し、指示に従うこと。
(6) 会場においては、会場責任者の指示に従うとともに、会場を常に清浄に保ち、会場全体を汚さないこと。
終了後は、ベンチ・更衣場所の清掃、片付けを行い、ゴミは必ず持ち帰ること。
(7) 判定に対する異議は慎むこと。また、試合の応援は高校生の大会にふさわしい品位をもって爽やかな応援に努めること。
(8) 各高等学校が会場になる場合には、応援の方の駐車スペースはありません（緊急車両等の通路確保のため）。
公共交通機関をご利用いただきますよう、各高校にて必ず周知徹底してください。
また、上記（7）（8）につきましても各高校にて応援の方に周知徹底してください。
(9) 優勝チームには賞状、優勝旗、レプリカ、トロフィー、記念メダル、協賛スポンサー杯、読売新聞杯、優勝メダルを授与する。
準優勝チームには賞状、トロフィー、準優勝メダルを授与する。3位チームには賞状、トロフィーを授与する。
(10) 本大会の優勝チームは「第106回全国高等学校サッカー選手権大会」に広島県代表として出場する権利を得る。
(11) 参加申込書及びメンバー表の提出をもって、広島県高等学校体育連盟主催大会等における個人情報及び肖像権に関する取扱について、承諾をいただいたものとして対応する。
(12) 大会試合球は、ミカサ社製のボールを使用する。
- 13 備 考
- (1) 大会本部 広島井口高校 上山圭一 学校TEL(082)277-1003 学校FAX(082)277-1013
(2) 審判本部 安古市高校 河江俊明 学校TEL(082)241-1537 学校FAX(082)241-2020

観戦に関するお願い

学校のグラウンドを使用する会場では観戦の方の駐車場は準備しておりません。

公共の交通機関、または一般の有料駐車場をご利用いただきますようお願い申し上げます。

高校会場から、駐車マナー・ごみの処理や器物損壊などに関する苦情の声がよく聞かれます。

このままでは会場確保に支障をきたし、大会運営に差し支えることも予想されますので御理解、御協力のほどよろしくお願いいたします。

◎マイカーでの御来場は御遠慮ください。
◎各自のゴミは必ずお持ち帰りください。
◎各校の応援グッズ等を会場で販売することは慎んでください。